つやま産業塾「経営能力開発講座」

つやま産業塾は、人口減少が進展する中においても活力ある地域経済を維持するために、
新しい時代に対応し、挑戦する人材の育成を目的としています。

塾生募集要項

【受講資格】以下の条件を全て満たす方
○農商工業等の経営者、後継者、管理者（候補者を含む）またはそれに準ずる方
○令和４年４月１日現在で満 50 歳以下の方
○過去の「経営能力開発講座」の受講回数が３回未満の方

【受講料金】１万円（全８回）（津山市外に在住かつ津山市外に在勤する方は２万円）

【定　　員】20 名程度（お申し込みは先着順。定員に達し次第受付終了）

【会　　場】アルネ・津山４階　地域交流センター（津山市新魚町17）他

【時　　間】毎回、18：00～20：30に開催します。

【申込方法】下記受講申込書に必要事項を記入の上、ファックス又は E-mail によりお申し込みください。

【申込期限】令和４年６月３日（金）

受講申込書

（ふりがな） 氏　　名	
住　　所	〒　　ー
生年月日	
電話番号	
E-mail	PC 用のアドレスをご記入ください @
勤 務 先	
勤務先住所	〒　　ー
業　　種	
役　　職	

お申込み・お問合せ先

津山市人づくり事業運営委員会事務局　担当：杉山、杉井
〒708-0004　津山市山北 663　津山市役所東庁舎１階（津山市みらい産業課内）
Tel.0868-24-0740　Fax.0868-24-0881
E-mail:info@tsuyama-biz.jp　HP https://www.tsuyama-biz.jp

https://www.tsuyama-biz.jp

TSUYAMA SANGYO JYUKU 2022

つやま産業塾
第26期生募集

変化への挑戦

challenge

社会やビジネスの複雑性が増し、予測不能で変化の激しい時代を迎えるなか、
自ら考え、行動し、事業を創発していく力が個人に求められています。
本プログラムではマインドセットの変容を促したうえで、
「事業構想力」や「価値総出力」「企業家（起業家）精神」を磨いていきます。

津山市人づくり事業運営委員会

第26期経営能力開発講座カリキュラム

DAY 01 開講式

2022 6/17 fri 18:00~20:30

プログラムファシリテーターの安川氏より、本塾の目的や内容紹介を説明するとともに、受講するにあたってのマインドセットや意識づけを行います。また受講者同士の自己紹介などを通じてチームビルディングを促しながら、学習する組織としての形成を図っていきます。

講師 **安川 幸男** 氏

合同会社 イキナセカイ 代表
神戸大学 客員教授

東京生まれ。出版・メディア業界を経て、株式会社NTTデータに入社。持株会社、ドコモなど、15年間NTTグループで事業開発・戦略を担当。2016年、鳥取へIターン移住。鳥取県庁へ入庁し、商工労働部にて起業家支援等を担当。その後、株式会社鳥取銀行へ移り、ベンチャー型事業承継、地域創生、大学とのイノベーションプログラムを推進。2020年、産学官金すべてを経験したことを活かし、事業プロデュースに特化した法人を立ち上げる。神戸大学客員教授就任。

DAY 02 ビジネスパーソンのための哲学入門

2022 7/8 fri 18:00~20:30

予測不能な時代を迎えた今、ビジネスパーソンに必要なのは事業を行っていく上でも、広い教養と審美眼、より良い世界をつくるための規範的判断力が必要です。ここでは西洋哲学のエッセンスを用いながら、自己と向き合い、良質な問いをつくるプロセスを通じて思考の基盤をつくります。

講師 **森内 勇貴** 氏

哲学家

岡山県津山市在住。早稲田大学人間科学部出身。独学で哲学を探求。「生を活かす哲学」の体系化を模索中。東京で様々な仕事を経て、津山へ帰郷。Yokoyama「菊地」を主催し、教育活動に従事。ポート アート&デザイン津山にて哲学講座「座-学 “the”-GAKU」を開催。神戸大学V-Schoolで「哲学による価値創造」を担当。

DAY 03 事業戦略としてのSDGs

2022 7/29 fri 18:00~20:30

SDGs はCSRの一環として取り組むだけのものではなく、各ゴール・ターゲットが示すものを満たされていない世界のニーズと捉え、社会課題解決と経済合理性を「社会的インパクトマネジメント」の視点から掘り下げ、CSV経営（社会的な価値と経済的価値をともに創造）の全体像把握へとつなげます。

講師 **今田 大介** 氏

一般社団法人インバウンド・
ダイバーシティ協会 代表理事

明治大学政経学部政治学科卒業後、新卒で議員秘書になり、20代で2度出馬するも落選。30代で関西学院大学専門職大学院にてMBAを取得し、コンサルファームにてPPP（公民連携）分野を担当し、PFIや指定管理のアドバイザリーや公共施設の第三者評価業務、自治体の各種計画策定業務に従事。自治体の各種計画にSDGsを反映させる業務につきSDGsと関わる。現在は尼崎市SDGs推進アドバイザーに就任し、神奈川SDGs社会的インパクトマネジャーも務める。

DAY 04 感情的知性を磨く・対話学

2022 8/26 fri 18:00~20:30

知識から感情的知性の時代へ。ビジネスの世界でもマインドフルネスやウェルビーイングが注目され、心身や呼吸を整え、内省し、対話を通じて自己の本質的な気づきを得、他者や社会とよりよい関係をつくることが求められている。「対話学」の第一人者を迎え、場づくりを通じた実践的なワークショップから対話による事業創出を学びます。

講師 **中村 一浩** 氏

株式会社 Project Design Office
代表取締役

中村 一浩／NAKAMURA Kazuhiro ミスミ、リクルートでの事業創出を経て、独立。人の持つ「身体知」を生かした「場」において、「対話」を通じた「共創」に関わる。現在はこのプロセスの組織、社会、日常への実装に向け、様々な企業や地域と社会実験中。上智大理工学部卒、事業構想大学院 事業構想修士。慶應義塾大学システムデザイン・マネジメント研究科 博士課程に在籍。

DAY 05 中小企業のためのデザイン経営

2022 9/16 fri 18:00~20:30

企業が経営戦略にデザインの視点を取り入れ、企業の抱える課題を解決しイノベーションをおこすデザイン経営は、マネジメントとクリエイティブという観点を一体化して推進していく必要がある。会社のアイデンティティを問い、考え続け、人の気持ちをワクワクさせるビジョンを醸し、経営者の美意識を高め、新たな価値をうむデザイン経営を学びます。

講師 **近藤 清人** 氏

株式会社 SASI DESIGN
代表

1979年兵庫県丹波市生まれ。西日本を中心に100社を超える中小企業のブランド戦略に携わる。アイデンティティデザインという独自手法で、中小企業の価値を引き出す「デザイン経営」のサポートを行い、中小企業だからできる新たなデザイン経営を実践。さらに、中小企業のデザイン視点を広げるためのプラットフォームとして、カフェを通じたデザイン経営支援を行っている。

DAY 06 広報・PR

2022 10/14 fri 18:00~20:30

限られた資源（人・予算）のなかで、企業が自社や商品サービスのPR、マーケティングやプロモーションなど多岐にわたる業務を持続的に行うことは難しい。訴求対象やテーマを明確にしながら、中小企業における情報発信力の強化、広報・パブリシティ・SNSを運用していく方法をマスメディアとの関係構築に触れながら、広報PRの最適化を学びます。

講師 **井上 千絵** 氏

株式会社 ハッシン会議
代表取締役

1982年生まれ。10年間、民放テレビ局で報道記者や宣伝広報を担当。結婚、出産を機に退職し、2016 年、娘が生後10カ月のときに慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科に入学し修士課程修了。2019年に独立し、全国のスタートアップ企業、新規事業向けの広報PRを担うハッシン会議を設立。

DAY 07 事業創出論

2022 11/18 fri 18:00~20:30

アントレプレナーシップとは起業家だけが持つマインドではなく、リスクに対して積極的に挑戦し、行動力と構想力を持って事業を創造できる人材。20に及ぶ事業創出と株式上場を経験してきた連続起業家を迎え、予測不能な時代におけるビジネス創造の手法や、偶発性を戦略的に取り込む考え、自己起点での事業創出について学習します。

講師 **佐藤 正和** 氏

株式会社アーテラ
代表取締役
株式会社 祇園辻利（つじりグループ）
ブランド戦略顧問

茶祖 栄西と同じ岡山生まれ。これまで約20分野での創業・事業開発の経験を持つポートフォリオアントレプレナー。ヘルスケアベンチャーのアトラ(東証一部)では常勤役員として戦略及び上場準備を担当し、2016年からは日本茶業界に身を置き、茶業イノベーションに取り組む。宇治茶流通トップ企業との共創により誕生した最高級ブランド「祇園 北川半兵衛」を皮切りに、全国の産地茶による高級ボトリングティの開発、出涸らしや耕作放棄地茶葉を活用した研究（抗菌・健康）、日本茶業界を代表する「祇園辻利」とは茶道のモダン化・アート化を目指す社会実践、老舗企業のDXなど全方位型価値創造に挑んでいる。

DAY 08 成果発表

2022 12/16 fri 18:00~20:30

今まで学んできたことを総括するとともに、受講者から事業やアクションプランの発表を行い、自己の意志を再認識します。またグループで各自発表についての相互理解とさらなるアイデアションを行い、プログラムのアウトプットを共有します。

講師 **安川 幸男** 氏

合同会社 イキナセカイ 代表
神戸大学 客員教授

東京生まれ。出版・メディア業界を経て、株式会社NTTデータに入社。持株会社、ドコモなど、15年間NTTグループで事業開発・戦略を担当。2016年、鳥取へIターン移住。鳥取県庁へ入庁し、商工労働部にて起業家支援等を担当。その後、株式会社鳥取銀行へ移り、ベンチャー型事業承継、地域創生、大学とのイノベーションプログラムを推進。2020年、産学官金すべてを経験したことを活かし、事業プロデュースに特化した法人を立ち上げる。神戸大学客員教授就任。